

第36回環境システム研究論文発表会プログラム(2008年10月1日現在)

研究論文発表会プログラムー1編の発表時間(討議時間を含む)

全文審査部門(略号A) 20分

アブストラクト審査部門(略号B) 15分

ポスターセッション:1日目および2日目の昼食と同時並行して80分から90分の発表を行います。

*印は「提案型」論文です。

なお、当日の発表会場、座長、発表者、発表順序等につきましては、都合により変更される場合がありますのでご了承ください。

第36回環境システム研究論文発表会 セッション構成

	第1会場 第1講義室(1階 3101)	第2会場 第2講義室(1階 3106)	第3会場 第5講義室(2階 3201)
18日(土)			
10:00-10:05	開会挨拶 (細川委員長・大野実行委員長)		
10:10-12:10	地球温暖化1	環境数理	農業・バイオエネルギー
12:10-13:30	昼食・ポスターセッション(ポスター会場:4号館2F喫茶室)		
13:30-15:20	地球温暖化2	環境管理	廃棄物管理1
15:35-17:30	地球温暖化3	環境計画・政策評価	廃棄物管理2
18:30-20:00	懇親会: 犬山国際観光センター『グランツ』(会場までバスで移動します)		
19日(日)			
9:30-10:40	環境経済評価1	エネルギー・交通環境1	水環境1
10:50-12:00	環境経済評価2	交通環境2	水環境2
12:00-13:30	昼食・ポスターセッション(ポスター会場:4号館2F喫茶室)		
13:30-15:25	環境教育・環境意識	大気熱環境	水環境・森林環境保全
15:30-15:50	表彰式・閉会挨拶(片谷幹事長)		

10月18日(土)

10:00~10:05 第1会場(第1講義室)にて開会挨拶 (細川恭史委員長・大野栄治実行委員長)

第1会場(第1講義室(1階 3101))

10:10~12:10 [地球温暖化1] 座長: 荒巻 俊也 (東洋大学)

A-01 地域経済の開放性を考慮した低炭素社会シナリオ構築手法の開発と京都市への適用

京都大学大学院 ○五味馨、(株)日本総合研究所 仲座方伯、京都大学大学院 松岡謙

A-02 集約型都市構造実現によるCO2削減効果の定量的分析

岡山大学大学院 ○中道久美子、国土交通省近畿地方整備局 中島廣長、京都府 村尾俊道、中央復建コンサルタンツ(株) 西堀泰英、岡山大学大学院 谷口守

A-03 都市別自動車CO2排出量の定量化とその経年変化分析

神戸市 ○平野全宏、岡山大学大学院 中道久美子・谷口守、京都大学大学院 松中亮治

B-01 「環境モデル都市」から見た、都市の温暖化戦略とその類型化に関する研究

名古屋大学大学院 ○奥岡桂次郎・白川博章・東修・大西暁生・井村秀文

- B-02 名古屋市における民生部門のCO₂排出量の推計に関する基礎的研究
名古屋大学大学院 ○高平洋祐・大西暁生・東修、和歌山大学 谷川寛樹、名古屋大学大学院 井村秀文・村山顕人・平野勇二郎
- B-03 日本の運輸部門における二酸化炭素排出削減手法と都市の将来像に関する研究
名古屋大学大学院 ○野田和雅・井村秀文・白川博章・東修・大西暁生
- B-04 地域間相互依存関係を考慮した影響の地域責任に関する検討
産業技術総合研究所 ○李一石・布施正暁・玄地裕

12:10~13:30 昼食・ポスターセッション(ポスター会場:4号館2F喫茶室)

13:30~15:20 [地球温暖化2] 座長: 村野 昭人 (東洋大学)

- * A-04 ODA プロジェクトに気候変動への対応を組み込むための適応機能評価の提案
茨城大学大学院 ○藤森真理子、国際協力機構 川西正人、茨城大学 三村信男
- A-05 エネルギー統計・経済統計の統合とそれを用いた世界全域における化石燃料起源のエネルギー消費量と二酸化炭素排出量の推計に関する研究
京都大学大学院 ○藤森真一郎・松岡譲
- A-06 農畜産業由来のCH₄とN₂Oの排出量とその削減ポテンシャルの将来推計
京都大学大学院 ○長谷川知子・松岡譲
- A-07 中国鉄鋼業の二酸化炭素排出削減戦略-限界削減費用を考慮した環境投資の地域配分-
広島大学大学院 藤井秀道・金子慎治
- B-05 中国の鉄鋼産業におけるCO₂削減可能性に関する研究
名古屋大学大学院 ○三浦直樹・東修・白川博章・井村秀文・大西暁生・平野勇二郎
- B-06 地域的特性を考慮した低炭素社会の構築手法に関する研究
京都大学大学院 ○由良僚章・五味馨、立命館大学 島田幸司、京都大学大学院 松岡譲

15:35~17:15 [地球温暖化3] 座長: 倉田 学児 (京都大学)

- A-08 温暖化の危険な水準」を検討する際の意味決定基準とその適用
東北大学大学院 ○中嶋一憲・林山泰久・森杉壽芳、名城大学 大野栄治
- A-09 地域特性を考慮した風力発電導入のポテンシャル分析と事業性評価
京都大学大学院 ○植田真弘、立命館大学 天野耕二・島田幸司
- A-10 日本全国の清掃工場を対象とした排熱利用地域冷暖房システムによるCO₂排出削減ポテンシャルの推計
東京大学大学院 ○河上裕美、東洋大学 荒巻俊也、東京大学大学院 花木啓祐
- A-11 工場排熱を利用したオフライン熱供給システムの導入によるCO₂排出削減効果の評価
豊田通商(株) 片山賢
- A-12 木造住宅を対象とした環境負荷削減施策の評価システムの構築
東洋大学 ○村野昭人、国立環境研究所 藤田壮、東洋大学 小瀬博之

18:30~20:00 懇親会 (犬山国際観光センター『グランツ』)

第2会場 (第2講義室(1階 3106))

10:10~12:10 [環境数理] 座長: 内海 秀樹 (京都大学)

- A-13 水道管路の安全性を評価するメッシュ診断モデルに関する研究
首都大学東京大学院 小泉明・荒井康裕・稲員とよの・國實誉治・馬野仁史、さいたま市 有吉寛記
- A-14 送配水管路事故の実態調査アンケートデータによる故障率曲線の推定方法
首都大学大学院 荒井康裕・小泉明・稲員とよの・渡辺晴彦・國實誉治、(株)クボタ 林光夫
- A-15 水銀の多経路暴露評価モデルの開発
(財)電力中央研究所 ○津崎昌東・市川陽一

- A-16 社会基盤施設整備の提携構造分析に対するネットワーク形ゲームの適用
東北大学大学院 ○佐々木和寛、長崎大学 坂本麻衣子
- A-17 交渉シミュレーションを用いた環境論争の解決策の検討-風力発電立地のケース-
(財)電力中央研究所 ○馬場健司、東京大学大学院 松浦正浩
- A-18 環境問題における社会的循環律の解消
名城大学大学院 ○杉浦伸・木下栄蔵

12:10~13:30 昼食・ポスターセッション(ポスター会場:4号館2F喫茶室)

13:30~15:20 [環境管理] 座長: 笹谷 康之 (立命館大学)

- B-07 特許情報を用いた人工有機フッ素化合物 PFOS の用途及び関連製品の探索
京都大学大学院 内海秀樹・○山崎貴裕
- A-19 PRTRデータを考慮した生産性の計測-国内製造業 10 業種の比較-
広島大学大学院 ○藤井秀道・金子慎治、(社)環境情報科学センター 川原博満、広島大学大学院 金原達夫
- A-20 環境配慮型企業の生産システムにおける資源循環行動の要因分析
国立環境研究所 ○橋本禅、JFE環境(株) 杉野章太、国立環境研究所 藤田壮、大連理工大学 Qinghua Zhu、東洋大学大学院 長澤恵美里
- A-21 環境・品質・労働安全のマネジメントシステム統合化に関する研究
三菱UFJ信託銀行 ○下田潤、早稲田大学 齊藤修、大阪大学大学院 山本祐吾・盛岡通
- A-22 製品延命化を促進させるビジネスモデルの評価:電動フォークリフト用バッテリーメンテナンス事業のケーススタディ
日立建機(株) ○水谷健二、北九州市立大学 松本亨
- B-08 国立大学法人の環境パフォーマンスに関する研究 ~環境報告書から読み取る現状分析~
北九州市立大学大学院 ○兩國真奈・二渡了・乙間末廣

15:35~17:30 [環境計画・政策評価] 座長: 一ノ瀬 俊明 (国立環境研究所)

- A-23 湖辺域の広域景観計画策定に関するシステム論的研究
滋賀県琵琶湖環境科学研究センター ○佐藤祐一・金再奎・岩川貴志、滋賀県 高田俊秀
- A-24 環境バランスを考慮した都市・地域計画へのエコロジカル・フットプリント指標の導入
岡山大学大学院 ○氏原岳人・谷口守、京都大学大学院 松中亮治
- B-09 余剰ゴルフ場の将来推計とその有効利用, 社会・環境影響に関する基礎的研究
早稲田大学 齊藤修
- B-10 市町村の震災リスク評価とリスクマネジメントに関する研究
(株)日水コン ○清水康生、京都大学防災研究所 萩原良巳
- B-11 わが国における水質汚染事故への非構造的対策の整備に関する研究
芝浦工業大学 松村隆
- B-12 Applicability of Emergy Analysis Method to Indicators for Sustainable Development by Comparison with Exergy, LCA and Ecological Footprint Methods
the University of Kitakyushu ○Juan LIU・Toru MATSUMOTO・Yonghai XUE
- B-13 持続可能な地域社会の物的構成-2008 年秋バージョン
日本上下水道設計(株) 水谷潤太郎

18:30~20:00 懇親会 (犬山国際観光センター『グランツ』)

第3会場（第5講義室(2階 3106)）

10:10~12:05 【農業・バイオエネルギー】 座長：齊藤 修（早稲田大学）

- A-25 リン資源循環を実現するシステム構築のための基礎的条件に関する検討
和歌山工業高等専門学校 ○鶴巻峰夫、東京農業大学 吉田綾子、八千代エンジニアリング(株) 星山英一
- A-26 地域の窒素バランスを考慮した家畜糞尿の処理方法の評価
豊橋技術科学大学 ○蒲原弘継、横浜国立大学大学院 橘隆一、豊橋技術科学大学 熱田洋一・後藤尚弘、横浜国立大学 藤江 幸一
- A-27 過去の文献資料を用いた昭和初期の農業生産活動に伴う窒素負荷量の推定
(独)土木研究所 ○傳田正利・山下琢巳・天野邦彦
- A-28 バイオ燃料利用促進によるトウモロコシとサトウキビの国際取引と環境影響評価-エコロジカルフットプリントを指標として-
広島大学大学院 ○豊田知世・金子慎治
- A-29 バイオエタノール需要増を考慮した地球規模の食料需給構造と土地利用改変に関する研究
京都大学大学院 ○吉本皓亮、立命館大学 吉川直樹・天野耕二・島田幸司
- B-14 バイオ燃料の生産拡大が食料需給に及ぼす影響分析
名古屋大学大学院 ○足立信太郎・白川博章・井村秀文

12:10~13:30 昼食・ポスターセッション(ポスター会場:4号館2F喫茶室)

13:30~15:20 【廃棄物管理1】 座長：藤原 健史（岡山大学）

- A-30 廃校活用宿泊施設における物品・設備の再利用に関する研究—残存する学校物品・設備の分析を通じて—
(株)阪急ホテルマネジメント ○江口伸之、滋賀県立大学 近藤隆二郎
- A-31 代替的なりサイクル技術の資源循環効果の評価—木材資源の水平循環とカスケード循環の比較—
国立環境研究所 ○藤井実、東洋大学大学院 長澤恵美里、国立環境研究所 橋本禪・藤田壮
- A-32 清掃工場へのESCO導入効果に関する分析
和歌山大学 ○吉田登・谷川寛樹、泉北環境整備施設組合 出合優仁・炭谷力・松本利裕
- A-33 一般廃棄物分別収集に対する住民の協力意思形成と行動に関する研究
沖縄県 安里祐亮、琉球大学 ○神谷大介
- B-15 家庭ごみの分別行動に関する意識構造のモデル化に関する研究
福岡県保健環境研究所 ○櫻井利彦、北九州市立大学 松本亨、(株)アビバ 高下紘一
- B-16 焼却施設のリスク認知に関する日・韓比較研究:名古屋市とソウル市を対象にして
名古屋大学大学院 ○文多美・白川博章・東修・井村秀文

15:35~17:30 【廃棄物管理2】 座長：松藤 敏彦（北海道大学）

- * A-34 GISを用いた収集輸送の距離計算と中継輸送施設の最適配置に関する研究
岡山大学大学院 ○藤原健史・日下部友祐
- B-17 産業廃棄物広域移動マイルージの変化構造と施設能力増加によるマイルージ削減可能性の分析
和歌山大学 ○佐藤雅俊・吉田登
- A-35 家庭ごみ有料化における料金設定プロセス及び料金設定根拠に関する研究
滋賀県立大学 ○佐竹正之・金谷健
- B-18 容器包装リサイクル法「その他プラスチック」実施自治体におけるプラスチック分別収集方法やリサイクル率及び費用等の関係
滋賀県立大学 ○辻昌子・金谷健
- B-19 物質ストック勘定の枠組み—経済圏に蓄積する物質の潜在廃棄物および都市鉱山としての評価に向けて
国立環境研究所 ○橋本征二、東京大学大学院 醍醐市朗・村上進亮、東北大学大学院 松八重一代、産業技術総合研究所 布施正暁、国立環境研究所 中島謙一・小口正弘、和歌山大学 谷川寛樹、国立環境研究所 田崎智宏、京都大学大学院 山末英嗣

- B-20 廃粘土瓦リサイクルシステムの導入による環境負荷低減効果の評価
豊橋技術科学大学 ○山口耕太・蒲原弘継・後藤尚弘、高浜工業(株) 稲吉辰夫
- B-21 津波浸水による住家被害を考慮した津波廃棄物発生量ポテンシャルの推定手法の開発
人と防災未来センター ○平山修久、埼玉大学 原田賢治、人と防災未来センター 大利桂子、京都大学防災研究所 鈴木進吾・河田恵昭

18:30～20:00 懇親会 (犬山国際観光センター『グランツ』)

10月19日(日)

第1会場 (第1講義室(1階 3101))

9:30～10:40 [環境経済評価1] 座長: 松本 亨 (北九州市立大学)

- B-22 Estimation energy and water demand elasticities in China: For pricing policy assessment for sustainable development
名古屋大学大学院 ○杜軍・白川博章・東修・井村秀文
- B-23 計量経済学的手法を用いた中国の鉄のフロー・ストック推計
京都大学大学院 ○河瀬玲奈・松岡譲
- A-36 エネルギー価格の高騰と産業技術の変化～PMFによる技術の抽出結果から～
名古屋大学大学院 ○奥田隆明・秀島聡
- A-37 滞在時間を考慮したレクリエーションサイトの便益評価: 顕示選好法による環境評価理論
東北大学大学院 林山泰久・○野原克仁

10:50～11:50 [環境経済評価2] 座長: 吉田 登 (和歌山大学)

- A-38 CVMとTCMIによる干潟の経済価値の計測
名城大学 ○大野栄治・佐尾博志
- A-39 紙資源の適切な価格体系構築へ向けて
名城大学 ○森杉雅史、トヨタ自動車(株) 森部総一、名古屋大学大学院 加知範康・戸川卓哉
- A-40 GISによる田の耕作放棄モデルの開発と持続的営農のための補助金計画の一考察
京都大学大学院 木山正一

11:50～13:30 昼食・ポスターセッション(ポスター会場:4号館2F喫茶室)

13:30～15:10 [環境教育・環境意識] 座長: 三浦 浩之 (広島修道大学)

- A-41 瀬戸内海国立公園の離島を対象とした持続発展教育の試み
岡山大学大学院 ○小野芳朗・伊藤乃理子・毛利紫乃
- A-42 野外イベントによる自然風景の発見プロセスに関する研究
(株)乃村工藝社 ○中村遼、近畿大学 岡田昌彰
- B-24 大学が環境人材の育成に取組む際の教訓の析出—国内大学への質問紙調査を通して—
(財)地球環境戦略研究機関 ○高橋正弘・吉沢麻衣子
- B-25 温暖化対策における市民意識の地域差に関する研究
北海道教育大学 川本清美
- B-26 里山地域の住民の地球温暖化に対する意識と自動車利用の現状
中日本道路(株) ○天神林吉史、御嵩町 田中秀典、名城大学 一伊達稔

- B-27 里山地域の家庭でのエネルギー消費と電化製品の使用実態
中日本道路(株) 天神林吉史、御嵩町 田中秀典、名城大学 ○一伊達稔

15:30~15:50 表彰式・閉会挨拶(片谷幹事長)

第2会場(第2講義室(1階 3106))

9:30 ~10:40 [エネルギー・交通環境(1)] 座長: 岡村 聖 (名古屋産業大学)

- B-28 熱分解バイオオイル等を含むバイオマス燃料に対するエネルギー多消費産業の受容性に関する分析
和歌山大学 ○脇坂孝・吉田登、大阪大学大学院 山本祐吾・盛岡通
- B-29 各種既存資料に基づく民生業務部門エネルギー消費量の分析
名古屋大学大学院 ○平野勇二郎・井村秀文
- A-43 車依存型行動群の増加実態とその意識構成
岡山大学大学院 ○橋本晋輔・藤井啓介・谷口守、京都大学大学院 松中亮治
- A-44 運転動機と環境意識が交通環境負荷低減策の受容性に及ぼす影響—ショッピング CO2 排出量指標を用いて—
国土交通省近畿地方整備局 ○横山大輔、岡山大学大学院 谷口守、京都大学大学院 松中亮治

10:50 ~11:50 [交通環境(2)] 座長: 嶋田 喜昭 (大同工業大学)

- B-30 貨物流動のモーダルシフトによる環境負荷軽減の効果と可能性
東芝物流(株) ○小林一成、山梨大学大学院 北村眞一、桜美林大学 片谷教孝
- B-31 都市交通における大気汚染と環境負荷の削減
山梨大学大学院 ○青柳舞・北村眞一、桜美林大学 片谷教孝
- B-32 中国におけるモータリゼーションの社会経済的要因に関する研究
名古屋大学大学院 ○黎明・井村秀文・白川博章・東修・大西暁生
- B-33 “道路環境影響評価の技術手法”と“オーダーメイド型アセス”原則との関係に関する検討
国土技術政策総合研究所 ○曾根真理・足立文玄・並河良治

11:50~13:30 昼食・ポスターセッション(ポスター会場:4号館2F喫茶室)

13:30~15:00 [大気・熱環境] 座長: 上野 賢仁 (崇城大学)

- A-45 大阪湾沿岸域の夏季夜間気温と海陸風の関係
大阪大学大学院 ○玉井昌宏、関西電力(株) 有光剛
- A-46 熱環境緩和に対する貯留性ソルパックの性能評価に関する研究
東洋大学 ○石田哲朗・肥田野正秀、(株)テクノソール 中川幸洋
- A-47 高保水性外装資材による省エネルギー効果の実物大建物実験と解析
和歌山大学 ○山田宏之、(株)森生テクノ 田中明則、(有)エコプロ 奥田芳雄、東洋紡STC(株) 一柳 隆治
- B-34 地域環境改善手法を用いた外気温低下によるコージェネレーション用熱機関の効率算定
東洋大学大学院 ○松本朋弥、国立環境研究所 藤田壮、東洋大学大学院 耿子威
- B-35 屋上緑化における底面灌水型緑化基盤の適性と熱収支解析
和歌山大学大学院 ○大竹雄平・山田宏之

15:30~ 第1会場(311教室)にて表彰式・閉会挨拶(片谷幹事長)

第3会場(第5講義室(2階 3201))

9:30 ~10:40 [水環境(1)] 座長: 鈴木 武 (国土技術政策総合研究所)

- A-48 筑後川下流域の水質特性に関する基礎的研究
佐賀大学 ○董しん紅・古賀憲一・Patchraporn ITTISUKANANTH・西村陽介・山口秀樹
- A-49 河川の光環境と濁度が付着藻類の増殖速度に与える影響に関する研究
前橋工科大学大学院 ○三崎貴弘・土屋十園
- B-36 有明海における懸濁性物質の長期変動に関する基礎的研究
佐賀大学大学院 ○石井孝憲・ITTISUKANANTH Patchraporn・古賀憲一・山西博幸、東京建設コンサルタント(株) 園田彩乃
- B-37 BASIC STUDY ON CYST FORMATION OF CHATTONELLA ANTIQUA IN THE ARIAKE SEA
佐賀大学大学院 ○Patchraporn ITTISUKANANTH・古賀憲一・荒木宏之・山西博幸、カセサート大学 Narumol VONGTHANASUNTHORN・Winai LIENGCHARERNSIT、佐賀大学大学院 石井孝憲

10:50~12:00 [水環境(2)] 座長: 西村 修 (東北大学)

- A-50 瀬切れ区間における河川動物群集の時間的変動
愛媛大学大学院 ○中野裕・土肥昌吾・峰松勇二・井上幹生・三宅洋
- A-51 階段式魚道の呼び水が作り出す流れとそれに対する魚の行動
東洋大学大学院 ○青木宗之・福井吉孝・小原誠・染井香栄
- B-38 水辺環境評価における鳥類の影響について—とくにツバメに着目して—
京都大学大学院 ○松島敏和・松島フィオナ・萩原良巳、佛教大学 萩原清子
- B-39 自然共生型流域圏環境アセスメントの評価枠組みの構築
名古屋大学大学院 辻本哲郎・戸田祐嗣・○尾花まき子

12:00~13:30 昼食・ポスターセッション

13:30~15:25 [水環境・森林環境保全] 座長: 鶴巻 峰夫 (和歌山高専)

- A-52 水資源利用分析用産業連関表を用いた琵琶湖の水資源利用の実態把握
滋賀県立大学 井手慎司・○石本貴之
- B-40 流域圏を支える森林環境保全のための森林健康診断手法
岐阜大学大学院 ○吉野純・村岡裕由・永井信・石原光則・斎藤琢・児島利治・玉川一郎・安田孝志
- B-41 森林火災リスク軽減と森林保全 統合的空間モデルによる分析
統計数理研究所 木島真志
- A-53 コミュニティ組織による水環境保全活動の継続要因に関する研究—滋賀県守山市の自治会を事例として—
滋賀県立大学 木村道徳・○宮城亜由子・井手慎司
- A-54 ボランティア参加のコスト・ベネフィット—佐鳴湖浄化のためのヨシ刈りを例として—
国立環境研究所 ○森保文、静岡大学 前田恭伸、広島大学大学院 浅野敏久、中外炉工業(株) 井田国宏
- B-42 有明海の環境問題に対する因果・対策・責任についての人々の認識
国土技術政策総合研究所 鈴木武

15:30~ 第1会場(教室)にて表彰式・閉会挨拶(片谷幹事長)

ポスターセッション（10月18日(土)12:10-13:30、19日(日)12:00-13:30）

[ポスター会場:4号館2F喫茶室]

（ポスター配置順に記載しています）

- A-55 建設廃棄物に含まれる塩化ビニル樹脂の地域内リサイクルのライフサイクル評価
豊橋技術科学大学 塩見達郎、大阪府立高専 立花潤三、豊橋技術科学大学 中澤祥二・○後藤尚弘、横浜国立大学 藤江幸一
- B-43 全国の都道府県における地上と地下のマテリアルストックに関する研究
和歌山大学 ○長岡耕平・谷川寛樹、国立環境研究所 橋本征二
- B-44 名古屋市における土地・建物の3次元集約度に関する研究
名古屋大学大学院 ○曹鑫・大西暁生・清水裕之・東修、和歌山大学 谷川寛樹、名古屋大学大学院 白川博章・井村秀文
- B-45 黄河流域における詳細水需給空間構造の把握に関する研究
名古屋大学大学院 ○大西暁生、京都大学防災研究所 佐藤嘉展、名古屋大学大学院 井村秀文・石峰、名城大学 森杉雅史、名古屋大学大学院 東修・白川博章
- B-46 熊本市中心市街地の暑熱環境と衛星情報等による周辺状況との比較研究
崇城大学 上野賢仁・○山口浩太郎・松岡孝介、三建設備工業(株) 岸本進一、(株)サニックス 永友久通
- B-47 体験学習を通して児童間の交流を深めるための教材作りに関する研究
大阪市立姫里小学校 田明男
- B-48 琵琶湖における環境問題を題材としたカードゲーム『びわっこカードバトル』の年齢による学習効果の比較
田辺三菱製薬(株) ○久野太一郎、滋賀県立大学 近藤隆二郎
- B-49 環境・エネルギー問題に取り組む市民団体からみたパートナーシップ活動の課題
(財)電力中央研究所 ○三田村朋子・馬場健司・田頭直人、法政大学大学院 田中充
- *A-56 人間行動のシークエンスに着目した河川空間における行動記述手法の開発
九州工業大学大学院 ○佐々木和之・仲間浩一